

# 都市再生整備計画

あ わ な か し ま え き し ゅ う へ ん ち く  
阿波中島駅周辺地区

と く し ま け ん あ な ん し  
徳島県阿南市

令和8年3月

事業名	確認
都市構造再編集中支援事業	■
都市再生整備計画事業(社会資本整備総合交付金)	□
都市再生整備計画事業(防災・安全交付金)	□
まちなかウォークアブル推進事業	□

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	徳島県	市町村名	あなんし 阿南市	地区名	あわなかしまきしほうへん 阿波中島駅周辺	面積	14.8	ha							
計画期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度	交付期間	令和	8	年度	～	令和	12	年度

<p><b>目標</b></p> <p>大目標:誰もが生き生きと交わりながら快適に暮らせるまち</p> <p>目標1 地域の資源や特徴、伝統や文化を活かした、快適で暮らしやすいまちづくりを推進する。</p> <p>目標2 公共施設の集約・複合や、機能連携により、都市機能を保全しつつ地域拠点を構築する。</p> <p>目標3 市民活動が活発に行われ、幅広い世代が交流できるまちづくりを推進する。</p>
<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p>都市全体の再編方針(都市機能の拡散防止のための公的不動産の活用の方針を含む、当該都市全体の都市構造の再編を図るための方針)</p> <p>本市では、人口減少や少子高齢化、空き店舗や空き地の増加、公共施設の老朽化等が深刻化し、中心市街地や、地域の拠点における各種機能やサービスの低下が危惧されています。このような状況下においても、子どもから高齢者まで、誰もが安心して快適に生活できるよう、今後の人口推移を勘案しつつ、各種都市機能の保全を図る必要があります。また、将来に向けた持続可能なまちづくりを進めるべく、各地域の特徴を活かした施策や、公民の垣根を越えた協働が必要不可欠です。</p> <p>本計画区域は、本市の重要な地域拠点の1つであり、幅広い世代のニーズに可能な限り応えるべく、住民が活動し交流するための拠点整備や、公共交通機関や各種公共施設との機能連携を推進します。また、地域の特徴やその資源を活かした持続可能なまちづくりを推進すべく、引き続き地域住民との意見交換や、具体的な活動の支援を行います。</p>
<p><b>まちづくりの経緯及び現況</b></p> <p>本計画区域は、旧那賀川町の中心地であり、北部の主要地方道阿南那賀川線沿道に那賀川社会福祉会館、支所、図書館、中学校、スポーツセンター、デイサービスセンターなどの公共施設が設置されています。また、南部のJR阿波中島駅周辺に小学校、金融機関、診療所などが立地しています。従来より、広範にわたり田園が営まれ、農業の活発な地区です。また、足利氏の末裔である阿波公方の屋敷跡もあり、幅広い伝統・文化を継承してきたまちでもあります。</p> <p>地域住民は、公共施設を利用し、日常活動や交流を活発に行っていました。毎年夏には、那賀川中学校のグラウンドを用いて地元の若手事業者らが集い主催する「那賀川町夏祭り」が開催され、本市全域から多くの人が集う価値のあるイベントとなっています。しかし、本計画区域内の公共施設の多くは、建築から40年あまりが経過しようとしており、老朽化が顕著化し、更新の必要が生じている状態です。中でも、町民センターの愛称で地元から慣れ親しまれて、活動の拠点となっていた、那賀川社会福祉会館は、建物の老朽化や設備の故障が顕在化し、通常の施設利用に支障を来す状態となっており、幾度となく地元住民から建替えの陳情が行われてきました。このようなことから、那賀川町エリアにおいて必要な行政機能を最再考し、関係する周辺施設との集約化・複合化や、エリア全体の再編検討を行い、住民らと意見交換を行い、令和7年3月には、那賀川町エリアの中心となる複合型交流拠点として「那賀川町複合施設整備基本構想」を策定しました。この、那賀川町複合施設を整備するにあたっては、単なる施設の建て替えとするのではなく、町全体の公共施設を再編し、これからの市民のニーズにあったまちの中心拠点整備を行います。また、施設の集約・複合化により不要となった施設については、スクラップを前提に、跡地活用等を公民連携で進めてまいります。</p>
<p><b>課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点において、事業者や各種団体との連携が必要</li> <li>・地域資源や公共施設、用地等の有効活用が必要</li> <li>・地域活動が活発化するよう、具体的な活動を誘発する取組が必要</li> </ul>
<p><b>将来ビジョン(中長期)</b></p> <p>地域の整備目標「農業と住宅が調和する 快適な田園のまちづくり」</p> <p>本地域では、JR牟岐線や国道 55 号阿南道路の沿道地域の農地と集落地が調和した田園景観を保全しつつ、駅周辺に閑静な住宅地を形成し、快適な田園のまちづくりをめざします。</p> <p><b>まちづくりの基本方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な生活拠点の充実</li> <li>・良質な市街地形成の計画的な誘導</li> <li>・田園と調和する適正な都市的土地利用の規制誘導によるまちづくり</li> <li>・食料の安定供給基地となる優良農地の保全</li> </ul>



計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【エリアの中心となる複合型交流拠点の整備】                      これまでに育まれてきた地域コミュニティを守り育て、こどもから高齢者まで、誰もが安心して暮らし続けられるよう、周辺の公共施設を集約・複合化し、これからの地域住民のニーズや活動を支えるための拠点となる公共施設を整備する。また、フェーズフリーに活用できる施設となるよう、防災備蓄倉庫も整備する。併せて、施設周辺の整備や老朽化した施設の除却等を迅速に行い、日常的に市民が施設を利用しやすい環境整備を行う。                      ・那賀川町複合施設を整備</p>	<p>【基幹事業】(高次都市施設 地域交流センター)那賀川町複合施設整備                      【基幹事業】(地域生活基盤施設 地域防災施設 )防災備蓄倉庫</p>
<p>【憩い・文化・居住エリアの形成】                      誰もが利用しやすく、親しまれる地域拠点となるよう、公共施設・公共用地の整備、活用に加え、公共交通機関(電車やバス)や、既存公共施設(学校・子どもセンター、スポーツセンター)との連携等を図る。また、公共施設解体後の跡地利用において有効活用を推進する。また、地域の伝統や文化、資源を活かした取組を支援することにより、地域の活性化を図り、幅広い世代が交流できるまちづくりを推進する。                      ・公共用地の積極的活用                      ・既存施設除却後の広場活用                      ・市民や各種団体が提案する地域活性化事業の支援</p>	<p>【提案事業】(地域創造支援事業)地域活性化支援事業</p>
その他	
<div style="border: 1px solid black; height: 496px;"></div>	

目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項(都市構造再編集集中支援事業)

様式(1)-④-1

交付対象事業費	1,115	交付限度額	557.5	国費率	0.5
---------	-------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
	地域防災施設	那賀川町複合施設(仮称)防災備蓄倉庫	阿南市	直		R8	R10	R8	R10	160	160			160	
高質空間形成施設	連続照明設備等														
高次都市施設	地域交流センター	那賀川町複合施設(仮称)整備	阿南市	直		R8	R12	R8	R12	945	945			945	
	観光交流センター														
	テレワーク拠点施設														
	賑わい・交流創出施設														
	子育て世代活動支援センター														
	複合交通センター														
誘導施設	医療施設														
	社会福祉施設														
	教育文化施設														
	子育て支援施設														
	元地の管理の適正化														
基幹的誘導施設															
既存建造物活用事業															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
バリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
住宅市街地総合整備事業															
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
復興促進事業															
エリア価値向上整備事業															
こどもまんなかまちづくり事業															
合計										1,105	1,105	0	0	1,105	

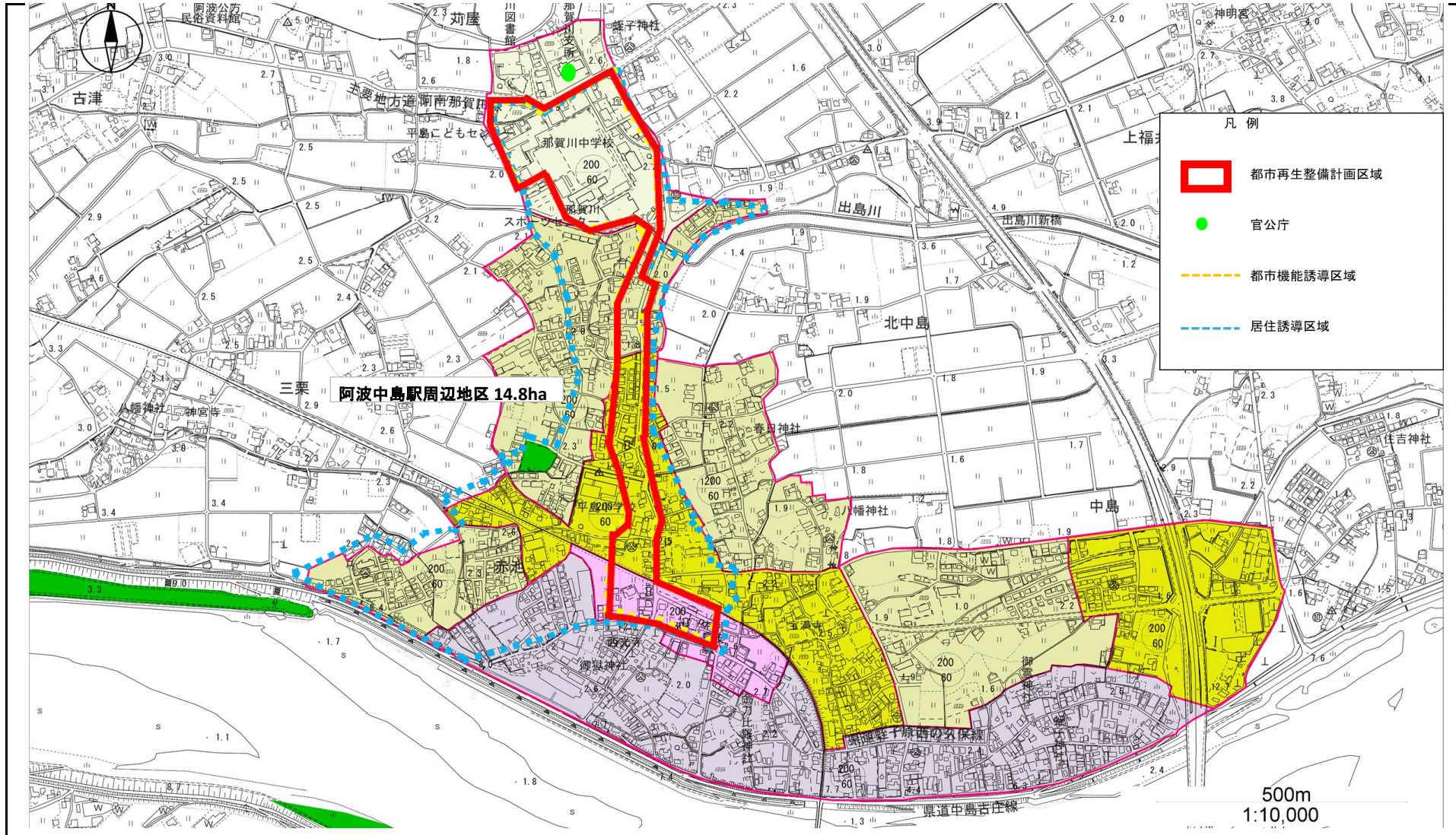
都市再生整備計画全体のB/Cを算出する場合、記入

…A



阿波中島駅周辺地区(徳島県阿南市)

面積	14.8 ha	区域	那賀川町苅屋、那賀川町上福井橋本、那賀川町北中島
----	---------	----	--------------------------



阿波中島駅周辺地区(徳島県阿南市) 整備方針概要図(都市構造再編集集中支援事業)

目標	大目標:誰もが生き生きと交わりながら快適に暮らせるまちづくりを推進する。	代表的な指標	那賀川町複合施設の年間利用者数 (人/年)	18,962	(R6)	→	50,000	(R12)
	目標1 地域の資源や特徴、伝統や文化を活かした、快適で暮らしやすいまちづくりを推進する。		固定資産税路線価 (円)	21,900	(R7)	→	21,900	(R12)
	目標2 公共施設の集約・複合や、機能連携により、都市機能を保全しつつ地域拠点を構築する。		公民連携事業の創出 (件/年)	1	(R7)	→	10	(R12)
	目標3 市民活動が活発に行われ、幅広い世代が交流できるまちづくりを推進する。					→		

